

# 市議会だより

平成25年(2013年)8月臨時会  
平成25年(2013年)9月議会  
発行 船橋市議会  
編集 広報委員会  
発行日 平成25年(2013年)10月25日  
〒273-8501 船橋市湊町2-10-25  
電話 047(436)3012



船橋三山送信所/撮影者：海保 功 様

## 新市長の所信表明に対する質疑を実施

### (仮称) 船橋市保健福祉センター新築工事請負契約の締結など27議案を可決

平成25年第3回定例会は、8月27日から9月27日までの32日間の会期で、平成25年第1回臨時会は、7月26日から8月2日までの8日間の会期で開かれました。

第3回定例会では、運動公園体育館耐震改修工事請負契約の締結など27議案を可決し、最終日には、平成24年度の各会計を審査する決算特別委員会を設置し、閉会しました。

第1回臨時会では、議案質疑の他、松戸徹新市長の所信表明に対する質疑等を行いました。

また、8月21日、22日に市議会の役割や仕組みを理解してもらうことを目的とした第4回小中学生議会見学会を開催しました。

#### — おもな記事 —

##### ～第3回 定例会～

議案の概要・陳情の議決結果	P2.3
議案質疑	P4～6
各委員会の報告	P6.7
閉会中の委員会報告	P8.9
一般質問	P10～15

##### ～第1回 臨時会～

議案の概要、議案質疑、各委員会の報告	P16
所信表明に対する質疑	P17～19
議案の議決結果、会派の構成	P20

※会派名・所属については、質問日・議決日時点となっております。

# 議案の概要

第3回定例会に市長及び議員などが提出した議案の内容です。

## 平成25年度補正予算

○一般会計補正予算 **【第1号】**

補正額 13億8168万5千円の増額

内訳

議会費

・議会運営諸経費

・議場改修事業費

総務費

・防災推進諸経費

・企画運営費

・国庫金等返還金

民生費

・小規模福祉施設スプリンクラー設備

等整備費補助金

・老人福祉施設整備費補助金

・北総育成園整備費

・社会福祉施設等耐震化等整備費補助金

・保育所運営費補助金

衛生費

・新エネ・省エネ設備設置費補助金

土木費

・暫定下水処理施設管理費

消防費

・常備消防運営諸経費

教育費

・学校用地購入費(中学校費)

・特別支援学校機能強化事業費

○介護保険事業特別会計補正予算**【第2号】**

補正額 1億6365万1千円の増額

内訳

・介護保険事業財政調整基金積立金

・国庫負担金等返還金

## 改正する条例

○職員退職手当支給条例の一部を改正する条例 **【第3号】**

国家公務員退職手当法の一部改正にならない、定年前に早期退職する意思を有する職員の募集制度の導入、定年前早期退職者に対する退職手当の基本額に係る特例措置の見直し等を行うもの。

○市税条例の一部を改正する条例 **【第4号】**

- 1 寄附金税額控除における特例控除額について見直しを行うもの。
- 2 公的年金からの特別徴収制度について所要の改正を行うもの。
- 3 独立行政法人森林総合研究所が行う一定の事業の施行に伴い指定された仮換地等に係る納税義務者の特例措置を廃止するもの。
- 4 市税に係る延滞金の割合の特例について所要の改正等を行うもの。
- 5 住宅借入金等特別税額控除について、適用期限の延長等を行うもの。
- 6 株式等に係る譲渡所得等の分離課税

を、一般株式等と上場株式等に係る譲渡所得等の分離課税に改組するとともに、分離課税の対象に特定公社債の利子を追加することについて所要の改正を行うもの。

○債権管理条例等の一部を改正する条例 **【第5号】**

地方税法の一部改正にならない、延滞金の割合の特例について本市の関係条例の所要の改正等を行うもの。

- 1 債権管理条例
  - 2 国民健康保険条例
  - 3 都市計画下水道事業受益者負担に関する条例
  - 4 道路占用料条例
  - 5 船橋都市計画事業船橋駅南口第一地区第一種市街地再開発事業施行条例
  - 6 船橋都市計画事業飯山満地区土地区画整理事業施行条例
  - 7 介護保険条例
  - 8 後期高齢者医療に関する条例
- 火災予防条例の一部を改正する条例 **【第6号】**
- 住宅用防災警報器及び住宅用防災報知設備に係る技術上の規格を定める省令の一部改正に伴い、住宅用防災警報器の設置及び維持に関する基準について、所要の改正等を行うもの。

○保育所条例の一部を改正する条例 **【第7号】**

習志野台第二保育園の耐震補強整備に当たり、仮設園舎への一時移転中における保育所の位置を定めるため、所要の改正を行うもの。

○市営住宅条例の一部を改正する条例 **【第8号】**

- 1 船橋市芝山借上公営住宅について、新たに市営住宅としての供用開始を行う棟を追加するもの。
  - 2 新たに借上公営住宅の供用開始を行うに当たり、その名称及び位置を定めるもの。
- 名称 船橋市行田二丁目借上公営住宅  
位置 船橋市行田2丁目2番1棟、2棟、3棟

## 契約関係

- (仮称)船橋市保健福祉センター新築工事請負契約の締結について **【第9号】**
- 契約金額 29億9670万円
- (仮称)船橋市保健福祉センター新築電気設備工事請負契約の締結について **【第10号】**
- 契約金額 5億9220万円
- (仮称)船橋市保健福祉センター新築空調設備工事請負契約の締結について

契約金額 3億9312万円  
【第11号】

○(仮称)船橋市保健福祉センター新築給排水衛生設備工事請負契約の締結について  
【第12号】

契約金額 2億3835万円  
○若葉保育園新築工事請負契約の締結について  
【第13号】

契約金額 3億9574万5千円  
○行田2丁目敷地造成工事請負契約の締結について  
【第14号】

契約金額 2億6997万9465円  
○運動公園体育館耐震改修工事請負契約の締結について  
【第15号】

契約金額 5億7729万円  
○(仮称)船橋市営三山団地B棟新築工事請負契約の締結について  
【第16号】

契約金額 4億7250万円  
○湊中学校校舎改築工事請負契約の締結について  
【第17号】

契約金額 11億6865万円  
○坪井中学校給食棟増築工事請負契約の締結について  
【第18号】

契約金額 3億7590万円  
○北部公民館等複合施設建替工事請負契約の締結について  
【第19号】

契約金額 6億9184万5千円  
○損害賠償の額の決定及び和解について  
【第20号】

救急搬送時にストレッチャーが横転し、相手方を負傷させた件について、損害賠償の額を定め和解するもの。

損害賠償額 111万1476円

人事に関するもの

○副市長選任の同意を求めることについて  
【第21号】

山崎 健二

○教育委員会委員任命の同意を求めることについて  
【第22号】

松本 文化

○教育委員会委員任命の同意を求めることについて  
【第23号】

鎌田 元弘

○公平委員会委員選任の同意を求めることについて  
【第24号】

上野 雅成(再任)

○監査委員選任の同意を求めることについて  
【第25号】

中村 章

○固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて  
【第26号】

柳町 和巳(再任)

○人権擁護委員の候補者推薦について  
【諮問第1号】

辞任に伴う候補者推薦

両角 美鈴

可決された意見書

◇森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書  
◇地方税財源の充実確保に関する意見書

◇緊急事態基本法の早期制定に関する意見書

◇原発事故子ども・被災者支援法に基づく施策の早期実現等に関する意見書

◇若い世代が安心して就労できる環境等の整備に関する意見書

◇CRPS(複合性局所疼痛症候群)の難病指定等に関する意見書

◇大規模地震等災害対策の促進に関する意見書

◇都市再生機構管理賃貸住宅の家賃値上げ反対等に関する意見書

Twitter(ツイッター) LINE(ライン)における情報発信をしています  
登録者募集中!!!

船橋市議会では、一層の広報活動の充実を図るため、本会議、委員会、市議会だより、その他の情報を発信しています。左記のQRコードを読み取り、アクセスすると情報を閲覧することができ、ぜひご覧下さい。

**Twitter(ツイッター)ご利用方法**  
以下のURLからアクセスするか、QRコードを読み取ることで、情報を閲覧できます。  
URL: [https://twitter.com/funabashi\\_gikai](https://twitter.com/funabashi_gikai)  
QRコード

**LINE(ライン)ご利用方法**  
LINEアプリで以下のIDを検索するか、QRコードを読み取り「友達登録」を行うと、情報が受け取れます。  
LINE ID: @funabashi\_gikai  
QRコード

陳情の議決結果 (第3回定例会) 9月27日議決

付託委員会	受理番号	件名	議決結果
総務	陳情第17号	臓器移植目的の中国渡航禁止条例制定等に関する陳情	不採択
	陳情第18号	森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書提出に関する陳情	採択
	陳情第19号	緊急事態基本法の早期制定の意見書提出に関する陳情(継続審査事件)	採択
健康福祉	陳情第19号	生活保護法改正案再提出中止の意見書提出に関する陳情	不採択
市民環境経済	陳情第20号	四市複合事務組合第2斎場建設に関する陳情	採択送付
建設	陳情第21号	市道30-521号線道路台帳作成等に関する陳情	不採択
	陳情第22号	都市再生機構管理賃貸住宅の家賃値上げ反対等の意見書提出に関する陳情	採択
文教	陳情第23号	サッカー専用グラウンドの建設及び設置に関する陳情	採択送付
	陳情第24号	船橋市立図書館の視聴覚資料の整備充実に関する陳情	採択送付
付託省略	陳情第25号	地球社会建設決議に関する陳情	不採択

採択=陳情を採択し議会として国等に意見書を出しました。 採択送付=議会から市長に対し陳情を採択した旨、通知しました。

# 議案質疑

第3回定例会に提出された議案について市長に対して質疑したものです。  
(9月3日・20日実施)

## 公明党

石崎 幸雄

第1号

**質問** 潮見町地区下水道編入に伴う包括協議について、千葉県企業庁が負担する費用約60億円は、船橋市が譲渡を受けるJR南船橋駅南口用地、三番瀬海浜公園用地他3ヶ所の土地価格と整合がとれているのか。

**答** 企画財政部長 この時点で企業庁所有5ヶ所の評価額とは約10億円の開きがある。協議・調整し三番瀬海浜公園用地を公共利用目的で土地評価を2分の1に減ずる措置を講じ、全体の工事費と譲渡を受ける土地の評価額の調整を図った。

第9号

**質問** 保健福祉センター建築工事などの大型工事は契約図書だけでは解決できない困難がある。設計図書と現場に相違が出た場合の対策はどのようなものか。

**答** 建築部長 設計図書と建設工事現場の状況が一致しない、あるいは設計図書と仕様書が符合しない場合の対策は、工事監理を行っている設計事務所や施工者及び市の担当者と協議を行い最も適切な方法で工事を進めていく。

**質問** 設計図書と積算数量表に相違が出た場合の対応はどのようなものか。

## 市民社会ネット

三宅 桂子・朝倉 幹晴

第9号

**質問** (仮称)船橋市保健福祉センター新築工事請負契約の締結について、一般競争入札総合評価型の入札参加者が1者で大丈夫なのか。

**答** 都市計画部長 入札業者は施工計画を提出し、入札する。施工計画の内容を評価基準に基づき審査し、技術評価点を算出し、入札価格と合わせて選定する。総合評価の基準は満たしている。

第22・23号

**質問** 中学英語の導入として小5・6に英語の時間があるのはよいと思いが、国は1〜4年では必須化していない。前市長方針の小1〜6年の英語に関し、新市長のもとで小1〜4年英語を、母国語である国語の時間に振り替える再検討もできるはずだ。「Aに対するBの比」「AとBとの比」を数式にする場合も国語の理解が不可欠で、国語は全科目の基礎である。市長の教育委員任命提案の松本文化

さん・鎌田元弘さんは、英語・国語教育の兼ね合いを議論できる委員なのか。

**答** 市長 小学校1〜4年の英語の是非に議論があるのは知っている。基本的には実績ができていないと聞いているが効果の検証は必要だ。松本さんは国語教師、鎌田さんは大学教員でもあり、英語・国語教育の兼ね合いを議論できる方と認識している。

## 凛(りん)

つまがり 俊明・神田 廣栄

第1号

**質問** 長年の課題である南船橋駅周辺の県保有地に関して、いよいよ船橋市がインシアティブを取れる状況になることに期待している。譲渡予定の土地のうち東京湾岸調査事務所跡地については、商業地域ということで様々な可能性が考えられる。検討のスケジュールや方向性のイメージを伺う。

**答** 企画財政部長 今年度は庁内調整を図り、26年度に整備に向けての活用内容や整備手法についての基本方針を策定する。現時点で具体的な活用内容は定まっていないが、後期基本計画に基づき、海を活かしたまちづくりの推進に寄与できるように施設を整備し、周辺施設との連

携を図ることによって、回遊性の創出を図りたい。

**質問** 御滝中学校の用地購入費について、借地部分は県道夏見小室線に一部接している東西に細長い土地形状である。この土地の3分の1程度になるとのことだが、購入する借地の位置関係はどうなっているのか。

**答** 管理部長 敷地を分割する場合、道路への接し方によって土地の評価が変わってくるので、用地の位置等については不動産鑑定に基づき取得していく。相続人とは購入額に見合う部分を同様に、細長い形で分筆する方向で協議している。

## 民主党

野田 剛彦

第9号〜19号

**質問** 11件の工事請負契約のうち4件の工事における入札が1者あるいは1企業体のみが参加する入札となっていて、坪井小学校の増改築工事は入札不調になったとのこと。これは全国的な問題で、国からも今年3月に発せられた「公共工事の迅速かつ円滑な施工確保について」という通達で、入札手続き期間の短縮・発注業務の効率化等の措置を講ずること、円滑な施工確保を図るようにとして

いる。本市では入札不調についての対策を研究中とのことだが、見解を伺う。

**答 企画財政部長** 正確な原因把握はできてないが、東日本震災の復興工事の増大に伴い、全国的な下請業者の不足と資材高騰が原因と言われている。船橋市においては、このような状況に加え、今年度8月末までに市内業者が受注した建築工事は昨年度1年間を上回る額となり、市内業者の抱える技術者数が限界に近い状況になったと推測されることなど、様々な要因が重なった結果と考えている。今回の状況を深刻に受け止めていることから、今後の入札執行にあたっては、前倒しでの予算執行や、地域要件をはじめとした入札条件の見直しなど、効果的と思われるあらゆる対策を講じていきたい。

## みんなの党

シズメ 尚哉

第1号

**質問** JR南船橋駅前の企業庁用地が市へ譲渡されることを見込み、企画調査費を計上。今後どのようなスケジュールでこの用地の整備を進めていくか。

**答 企画財政部長** まず今回の補正予算を用い、境界確定のための測量等を実施。その後、平成26年度にはまちづくりの基本構想の策定を行い、公共施設等の配置や民間活力も視野に入れた整備手法などを検討する予定。

**質問** 周辺住民との意見交換の場について。団地住民の他、マンション建設により、近年移り住んできた周辺住民の意見も踏まえ、基本構想を検討するか。

**答 企画財政部長** 当該用地は過去からの経緯で、既に若松地区の町会・自治会やUR都市機構との協議の場が存在しており、基本構想の策定にあたり、より広範囲の市民も取り入れ、意見交換の場を設定していく。

第3号

**質問** 現行の勤奨退職制度から早期退職制度と名称が変わり、割増率と対象年齢に幅を持たせた制度となるが、早期退職を検討する職員を後押しすべく、割増率をより高めてもよいのでは。

**答 総務部長** 割増措置については財政負担を考慮する必要があり、国の割増率を参考に設定した事を理解願いたい。

## 日本共産党

佐藤 重雄

第13・16・18号

**質問** 新築の工事も関わらず、太陽光発電システムが導入されていない。今後の自然エネルギーを活用する計画は。

**答 企画財政部長** 今回の議案は、従前から準備をしていたため、市長の太陽光発電を進める公約すべては反映されていない。現在は、市営建築物への太陽光発電設備の設置方針があり、施設の特性に

基づいて判断していくこととなるが、今後は、小規模施設、新築施設の対応、エネルギー効率、色々と検討すべき課題が多いため、市長の公約を十分庁内で協議し検討する。

第9号・12号

**質問** 最近珍しくない降雨量50mm/hrを超えた場合、長津川が氾濫し、(仮称)船橋市保健福祉センターにも流れ込んでくるが、安全率というのは考えたのか。また、頻繁に発生している70mm/hrを超える状況を無視するのか。

**答 健康部長** 長津川の浸水については、8.3年に1度の確率であると言われており、(仮称)保健福祉センターは、降雨強度50mm/hrの雨に耐えられるように設計されている。県の浸水想定で50年に1度の確率である、70mm/hrの降雨強度でも本敷地の浸水想定水深は、0から2cmであり、ほとんど影響はないと考える。

## 自由民主党・無所属の会

川畑 賢一

第22・23号

**質問** 教育委員会の政治的中立を保持する為、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第四条第三項は教育委員五名の過半数が同一政党に属しないと所謂適格条項の定めがある。今回教育委員に御推薦の御両氏には政党所属が有るのか無いのかを明らかにして頂きたい。

**答 市長** その点は調べていない。

第23号

**質問** 第二十三号で御推薦の方は袖ヶ浦市自治基本条例策定市民会議の座長を務め袖ヶ浦市自治基本条例に関する骨子提言書を平成二十四年十一月に袖ヶ浦市長宛提出している。その中に看過出来ない点が三点ある。第一点はこの条例は袖ヶ浦市の自治に関する最高の規範でありとの文言、第二点は市民は市内に住所を有する人との文言、第三点は子供は市民等のひとりとして自由に意見を表明できそれは尊重され町作りに参加できるとの文言。第一点の問題は憲法や地方自治法を無視し議会制民主制否定につながる。第二点は在日外国人に地方自治への無条件関与を促す危険。第三点は子供は未熟故に教育を受けさせるとの常識を壊し中途半端な子供にするのではとの心配。問題を含んだ方の御推薦ではないか。

**答 市長** 他市での事について答える立場にない。

## 無所属

高橋 宏

第18号

**質問** アレルギーの個人差や食育の観点から、バイキング方式、カフェテリア方式の学校給食は導入できないか。

**答 学校教育部長** 現在以上のメニューを作る施設設備を整えなければならぬ

※本会議の会議記録は議会事務局及び図書館・公民館で、委員会記録は議会事務局でご覧になれます。なお、いずれも市議会のウェブサイトでも公開しております。

こと、経済的な面や栄養バランスなど様々な課題があることからカフェテリア、バイキング方式を前提とした設計になっていない。

### 無所属

はまの 太郎

第17号

**質問** 現在武道場のない湊中柔道部は教室で活動。建て替え時に武道ができるスペースを設けないのは問題では。

**答** 管理部長 今回は、改築前の教室等の整備を基本とした。

**質問** 教育実態に即した整備であればそつしたスペースの確保に至ったのでは。

**答** 管理部長 専用の活動場所は、検討できるものは、努力していきたい。

### 無所属

日色 健人

第8号

**質問** 借り上げ公営住宅はUR以外の民間事業者も対象とし、競争を働かせることにより、より安価で良質な住宅を供給するべきと考えるがどうか。

**答** 建築部長 今後借り上げ公営住宅の整備基準を定める予定であり、基準に合致する民間賃貸住宅があれば、供給計画に基づき、これを借り上げることも検討していく。

# 各委員会の報告

議会から付託された議案・陳情等について、それぞれ担当する内容を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。

## 予算特別委員会



議案

第1号は、防災用井戸整備、認知症高齢者グループホーム整備、小規模福祉施設スプリンクラー等整備、特別支援学校機能強化モデル事業、障害者援護施設耐震化事業、保育士等処遇改善事業、住宅用省エネルギー設備導入促進事業、JR南船橋駅南口用地活用、御滝中学校用地購入、潮見町地区暫定下水処理場整備、債務負担行為等について質疑があり、「JR南船橋駅南口用地の有効活用、防災井戸の整備拡充、本補正内容の保育士処遇改善への確実な反映、救急搬送時のマニュアルの再徹底・事故再発防止、将来を考慮した御滝中学校用地の購入、特別支援学校の現場ノウハウの伝承、以上を求める」「地球温暖化対策、保育士処遇改善等の事業効果について具体的な数字による説明がないこと、防災用井戸整備の試掘と本工事との関係に経済的合理性が欠けていること等の懸念があるので、今後の改善を求める」との賛成討論があり、全会一致で可決した。

第2号は、「今後も引き続き安定した制度運用と、的確な事業展開を期待する」との賛成討論があり、全会一致で可決した。

## 建設委員会



議案

第8号は、原案賛成の立場で「10月の募集がスムーズに行われ、住居を必要とする方への手助けになることを願う」「URの賃貸住宅を借り上げ、早急に市営住宅を増やしていくということで、賛成」との討論があった。

第14号は、原案賛成の立場で「近年の想像を超える雨量への対策を練り、また無事故で造成工事が行われることを要望する」「周辺住民に工事内容を十分説明し、工事を事故なく進めるよう強く要望する」との討論があった。

第15号は、原案賛成の立場で「耐震改修工事を早急に進めることは賛成だが、バリアフリーにできないのでは問題が残る。今後も改善策を検討することを強く求める」「利用者の満足度をさらにアップするために、スポーツ健康都市の中心施設としての施策を検討することを要望する」との討論があった。

第16号は、原案賛成の立場で「狭隘な道路を工事車両が通る。事故も起こっているので、十分に気をつけること」「市

た。

## 文教委員会



議案

第17号は、「災害想定が津波ではなく浸水であり、また武道室の設置予定がないなど、地域特性を考慮した計画となっていない懸念材料はあるが、耐震補強工事は前倒しで進める必要がある」「東日本大震災規模の液状化にも耐え得る基礎工事となるように、配慮すること」「本市の学校施設の耐震化工事は、県内でもおかれており、その促進に努めること」との賛成討論があり、全会一致で可決した。

第18号は、「1階から3階までの生徒

の動線、太陽光発電施設の整備、エレベーター整備等のバリアフリー化等に配慮するよう求める」との賛成討論があり、全会一致で可決した。

**第19号**は、「災害に備え、太陽光発電設置を初め、再生可能エネルギーによる電源確保に努めること」「陶芸室等の活用により、地域の公民館活動をさらに活性化させること」「公民館機能はもとより、災害時の避難所や期日前投票所としての機能も果たせる施設となるよう求める」との賛成討論があり、全会一致で可決した。

### 市民環境経済委員会



#### 陳情

**第20号**は、「これ以上の引き延ばしは許されない」「計画どおりのオープンを目指して努力を」「馬込斎場周辺住民の負担を早期に軽減すべき」「暫定対策について住民に説明を」との賛成討論があり、採決の結果、全会一致で採択と決した。

### 総務委員会



#### 議案

**第3号**は、原案賛成の立場で「新制度は、職員がライフプランを考える上での幅が広がることを支援する意義がある」

「国も地方も一体となった行政改革の一端という観点で賛成する」「本制度が、国が掲げる総人件費2割削減達成の道具として使われかねない。市が職員に退職を強要することがあってはならないことを指摘する」「事情により早期退職を考える方にとって効果的な制度活用になることを求める」との討論があった。

**第6号**は、原案賛成の立場で「省令改正に伴い必要な手続である」「安価であっても自力では設置しにくい世帯等への支援策等を講じて、設置率を高めてほしい」「信頼性ある検定マーク入りの製品の設置向上を目指して取り組んでほしい」との討論があった。

**第20号**は、原案賛成の立場で「ストレッチャー改良と操作技術向上の徹底を要望する」「損害賠償額や和解の内容は双方の合意に基づくもの、妥当なものである」「事故を教訓とし、悪条件の中でも事故を起こさないよう、想定訓練のさらなる充実を要望する」との討論があった。

**第4号**は、原案反対の立場で「税の再分配機能を正しく働かせるためには総合課税と応能負担の原則に立つべきで、それと逆行するこの改正には道理がない。住民税の公的年金からの特別徴収制度見直しを掲げているが、本人の意思に関係なく強制的に税金の天引きを行うことは、民主的な納税制度とは相入れない」との討論が、原案賛成の立場で「延滞金の割合が93%になることを歓迎する。延滞金の徴収方法については、家庭の事情を考慮してほしい」「法令改正に伴う必要な手続である」との討論があった。

**第5号**は、原案反対の立場で「延滞金を課すこと自体に反対である。ペナルティーを科しての徴収強化の姿勢は改めるべきである」との討論が、原案賛成の立場で「債務者の負担軽減と、それによる早期納付の促進に資すると考える」「延滞金の割合を93%にすることを歓迎するようにお願いする」との討論があった。

採決の結果、**第3号、第6号、第20号**は全会一致で、**第4号、第5号**は賛成多数で可決した。

### 健康福祉委員会



#### 議案

**第7号**は、建て替え計画と待機児童対策、仮設園舎の定員数と空きスペース等について質疑があり、討論に入ったところ、「原案の枠組みそのものに瑕疵があるわけではないことから、賛成。なお、推計や統計を全く無視して、計画が作られていることから、直ちに改善することを要望する」との賛成討論があった。

**第9号**から**第12号**は、一括して議題にしたところ、建物が対応できる降雨量と耐えられる時間、長津川が氾濫した時の最高水位の想定、止水板の設置箇所、こ

ども発達相談センターがある5階のセキュリティー対策、警備員の配置等について質疑があった。

**第9号**は、「止水板などある意味では改善されていたことから、賛成。なお、運営に当たっては、完全な運営ができるようシミュレーションをすること。また、その内容を別の機会に示すこと。以上の点を要望する」「議案第9号から第12号までについて、図面を専門家の目でよく読み込み、見落としがないよう要望し、賛成」「この施設の目的が明確になっている場合、当初から公共建築物の目的外使用は存在し得るのか、疑問を残したまま強引に進めることは非常に残念に思うが、賛成」との賛成討論があった。

**第13号**は、外部仕上げについて、公立保育園の遊具の設置方法、コンクリート打ちっぱなしの上に塗料を塗ることについて、新園舎の定員数と仮設園舎の定員数、園舎の用地取得の経緯、スロープの段差等について質疑があり、討論に入ったところ、「工事そのものは否定しないので、賛成。なお、工事に至る過程が無計画であり、行政事務を進める上で地域性などを考えた推計がない。もっと良くしようという思考がないことは、考え方として間違っているので、直ちに改善することを要望する」との賛成討論があった。

採決の結果、**第7号**及び**第9号**から**第13号**は全会一致で可決した。

# 閉会中の委員会報告



議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

## 議会運営委員会



分割質問方式等の議会改革に関することや、議場内撮影等の扱い方、質疑・質問の順序決めの方法等について、協議しました。

その他、平成25年第1回臨時会・第3回定例会の議事に関すること等について、協議しました。

### 6月27日、7月17日 会議

- ・議会改革について（議会基本条例、議会答弁事項の進捗状況等） ・議場の撮影について
- ・無所属議員の一般質問の順序について ・第1回臨時会について（7月17日）

### 7月23日（第1回臨時会開会前議運）、8月22日（第3回定例会開会前議運）

- ・議事等について（会期、審議日程、発議案、質疑の順序、議場の撮影 等）
- ・議会改革について（分割質問方式、反問権・反論権の付与等）

## 総務委員会



4月1日付で修正した消防計画や、現状の勤務評定制度の課題等に関し、調査研究を行いました。職場のパソコンを業務目的外で使用した職員への懲戒処分、(株)JCN船橋習志野の親会社の株式売却、地域防災計画の変更点、7月の参議院議員選挙における投票区外投票所での投票について報告を受け、質疑を行いました。

### 8月7日 会議

- ・行政視察について ・消防計画について ・新たな勤務評定制度の導入について
- ・職員の懲戒処分について（報告） ・船橋市地域防災計画の主な変更点について（報告）
- ・(株)JCN船橋習志野の親会社・ジャパンケーブルネット(株)の株式売却について（報告）
- ・参議院議員通常選挙における投票区外の投票所での投票について（報告）

## 文教委員会



本市の美術・博物館行政について現状・課題・今後の取り組み等を把握するため、その一環として、飛ノ台史跡公園博物館の視察を実施しました。同館では、学芸員の説明を受けながら、館内見学を行い、その後、会議室において本市の美術・博物館行政に関する説明を受け、質疑を行いました。

### 6月24日 会議

- ・本年度の行政視察の視察地及びテーマについて
- ・閉会中の委員会活動について

### 7月11日 視察

- ・市場小学校のバス通学の実態把握（船橋市立市場小学校）
- ・取得交渉中の用地についての現場視察（AGCテクノグラス跡地（行田1丁目50番1号））

### 7月11日 会議

- ・AGCテクノグラス跡地取得交渉の進捗状況について

### 8月23日 視察 飛ノ台史跡公園博物館

- ・本市の美術、博物館行政について



飛ノ台史跡公園博物館での視察風景



## 健康福祉委員会

習志野市立東習志野こども園の視察を行いました。幼保一元化と再編への取り組み等について説明を受け、質疑を行い、その後施設見学を行いました。

(公財)船橋市生きがい福祉事業団、(公財)船橋市福祉サービス公社、(公財)船橋市医療公社から参考人を招致し、法人の経営状況報告書に関する説明を受け、質疑を行いました。

### 7月10日 会議

- ・母子生活支援施設の設置運営法人募集要項について(報告)
- ・成人への風しん予防接種費用助成の状況について(報告)
- ・子宮頸がん予防ワクチン接種の積極的勧奨の差し控えについて(報告)
- ・船橋市リハビリセンター指定管理者募集要項について(報告)
- ・本年度の視察について

### 7月12日 視察 (習志野市立東習志野こども園)

- ・こども園の運営について

### 8月9日 会議

- ・法人の経営状況報告の件・待機児童解消加速化プランについて(報告)
- ・(仮称)保健福祉センターの建設工事契約について(報告)



東習志野こども園での視察風景

## 広報委員会



Twitter (ツイッター) 及びLINE (ライン) の本格実施を決定しました。

さらに多くの方に「友だち」になっていただくことを目的にLINE (ライン) ポスターの作製を決定しました。会議録検索システムの導入について協議を行いました。

議会の役割や仕組みを理解していただくことを目的に第4回小中学生議会見学会を開催しました。

### 7月18日 会議

- ・小中学生議会見学会について
- ・市議会報について
- ・本会議・委員会のインターネット中継配信について
- ・ソーシャルメディアを活用した広報の実施について

### 8月21日、8月22日 小中学生議会見学会

- ・市議会の仕組み、本会議の様子を紹介
- ・市議会施設見学、議員との懇談



第4回小中学生議会見学会の様子

## ◎次の定例会は11月22日(金) 開会の予定です。

請願・陳情の受理期限は、11月21日(木)午後5時です。予定審議日程

月日(曜日)	開会予定時間	主な議事
11月22日(金)	午後1時	開会、決算認定の審査報告と採決、提案説明他
29日(金)	午後1時	議案質疑
12月2日(月)~6日(金)	午後1時	一般質問
9日(月)	未定	総務委員会
10日(火)	未定	健康福祉委員会
11日(水)	未定	市民環境経済委員会
12日(木)	未定	建設委員会
13日(金)	未定	文教委員会
17日(火)	未定	予算特別委員会
20日(金)	午後1時	付託事件の審査報告と採決、閉会

「市議会だより」に対するご意見・ご感想をお寄せください。  
〒273-8501  
船橋市湊町2-10-25  
船橋市議会 広報委員会  
電話 047(436)3012 FAX 047(436)3013  
Eメール gikai-chosa@city.funabashi.chiba.jp

## 決算特別委員会

平成24年度各会計決算については13人の委員による決算特別委員会を設置し、11月5日、7日、8日、12日の4日間、審査を行います。

委員の構成は次のとおりです。

委員長 鈴木 いくお  
副委員長 大矢 敏子  
委員 藤川 浩子 斎藤 忠  
島田 たいぞう 鈴木 和美  
金沢 和子 中沢 学  
七戸 俊治 谷口 昭夫  
三宅 桂子 中原 しんすけ  
渡辺 賢次

# 一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、将来の方針等の所信や疑問をただし、あるいは報告や説明を求めるものです。(9月4日〜10日実施)

## 企画・財政

### JR南船橋駅前土地管理

公明党 仲村 秀明

**質問** 県からの土地譲渡後、開発が始まるまでの土地管理はどの対応するか。

**答** 企画財政部長 整備着手までの間も、草刈りや街灯の管理ほか、歩行者通路の安全確保など適切な管理を行う。

### シティ・プロモーション

公明党 松橋 浩嗣

**質問** 民間からの広報担当者の採用にあたってシティ・プロモーションの専門部署を新設し配置してはどうか。

**答** 市長公室長 組織については効率性を考えて検討する。市民自らが市の魅力を発信できるような環境を整えたい。

### 北総鉄道への補助金

日本共産党 関根 和子

**質問** 市としてどのような財務分析をし、補助金を交付しないとしたのか。

**答** 企画財政部長 債務超過額も平成24年度には解消しており、現行運賃を会社の経営努力によって維持できるとの判断のもと補助をしない事としている。

### 都市宣言

自由民主党・無所属の会 島田 たいぞう

**質問** 「再生エネルギー推進都市宣言」「芸術・文化振興都市宣言」など市民

が今一番求めている船橋らしい個性豊かなまちづくりを進める上において、何か都市宣言を行う計画があるか。

**答** 企画財政部長 今後、政策を積み重ねていく中において宣言の必要性が出てくれば、その都度検討していきたいと考えている。

### 消費税の増税は中止すべき

日本共産党 石川 敏宏

**質問** 政府に対して、消費税の増税は中止せよと迫るよう。

**答** 市長 充分な経済対策、低所得者へ配慮として軽減負担を図る対策の実施などの条件付きだが、将来の社会保障を見据えた中では、財源確保のために税率の引き上げはやむを得ないと考えている。

### 高齢者の増加に見合った施策の実施

日本共産党 岩井 友子

**質問** 市職員が常駐する公民館などへ、手続きの相談にのったり、書類の取次ぎなどをする行政サービスコンシェルジュのような相談窓口の設置を求める。

**答** 市長 具体的なやり方を検討して、それを実行に移していく必要があり、高齢化に向けての市のあり方と考えている。

### 職員給与

みんなの党 中原 しんすけ

**質問** 臨時会答弁では、国から要請のあった7.8%の給与下げを行わずに給与構

造の見直しで同等以上の効果を出すと答弁したが、具体的に何をやるのか。どの程度の効果があるのか。

**答** 総務部長 最高号給の引き下げ及び役職者の削減により年間1.2億円程度の財源削減効果があり、当然にラスパイルズ指数(国家公務員との給与比率)も下げられる。

### 船橋北部のグラントデザイン

凛(りん) 谷口 昭末

**質問** 小室に並ぶ印西・白井両市の目覚ましい発展の交通面ほかの諸条件を生かし、今後の「北部のグラントデザイン」と、小室町の諸課題について問う。

**答** 企画財政部長 農地や緑豊かな自然環境、良好な交通環境を持つ北部地域の特性を活かしたまちづくりに取組みたい。

### 庁舎整備に伴って「接遇日本」をより形に

自由民主党 大矢 敏子

**質問** 市長は接遇日本一を目指す第一歩として職員の挨拶の徹底からと言っているが、その理由は。

**答** 市長 挨拶は接遇の基本であるので、まずはそこから始める事とした。形だけではなく、心のこもった挨拶ができるようにしていきたいと思っている。

### 職員向け接遇マニュアルの改訂

**質問** 職員向け接遇マニュアルの改訂に携わった職員の生の声を聞いて何を感

**答** 市長 特に感じたのは、職員自らの向上心が非常に強く、心強く思った。

**質問** 接遇に長けた第三者の目線を入れるため臨時的に任用しては。

**答** 市長 今後、効果的に接遇の向上を図れるような手法として検討する。



利便性の向上を目指し一新された市役所窓口

### ご当地ナンバー

みんなの党 いそへ 尚哉

**質問** 8月に公募第2弾のナンバー導入地域が決定。今回の審査結果より船橋市においても導入が可能であったといえる。第1弾の際には、導入を検討し断念した経緯もあるが、次回の公募時には導

入に向け取り組んでいくか。

**答 企画財政部長** 今回の結果を踏まえ本市においても導入の可能性が考えられ、地域振興に十分寄与できる事から、次回募集があれば、ぜひ検討してみたい。

**少子高齢化、人口減少化**

凛(りん) 小石 洋

**質問** 少子高齢化、人口減少時代の船橋のまちづくりをどう考えるか。

**答 市長** これからの時代を担う子どもたちの未来をつくりあげ、船橋の都市力、市民力を活かす事でさらに魅力ある都市に発展させていく。介護予防をはじめとする高齢者施策にも取り組みたい。

**シンクタンク**

**質問** 人口減少時代を迎えるにあたり、シンクタンクの設置を考えるべきでは。

**答 企画財政部長** メリットの出ている企画部と財政部の組織統合を継続し、各部署との連携強化により市全体の企画機能の強化を図る。また個々の政策については外部の専門家を活用していきたい。

**ふなっしーの活躍に対する市の評価**

市民社会ネット 朝倉 幹晴

**質問** ぶ当地キャラ総選挙で優勝し、市と梨をPRしたふなっしーへの評価は。

**答 企画財政部長** 優勝をお祝い申し上げます。市をPRしてくれた、ふなっしーに何らかの感謝を伝えたい。

**行政におけるアンケートの活用と課題**

無所属 日色 健人

**質問** 調査の結果、これまで市が実施した市民アンケートについて問題のあるものが散見された。アンケートは、市政に市民意見を反映させ、また事業の効果を評価測定するための有効な手段であるが、適切に実施されなくてはならない。

**答 総務部長** 調査結果の分析などを行える職員の研修を充実させていきたい。

**生活・安全**

**老朽家屋、空き家等の適正管理**

公明党 藤川 浩子

**質問** 建築基準法の中で、老朽家屋への対応はどうしているのか。

**答 建築部長** 現地調査を行い、所有者には、法の中で維持管理に努める義務があるため、危険な個所への修繕等をお願いしている。

**質問** 船橋市では、空き家の活用方法について検討しないのか。

**答 建築部長** 空き家の活用は今後の課題である。活用方法の一つにマイホーム借り上げ制度があり、空き家を解消し予防する効果があるので、制度の周知を図るため、不動産関係団体に相談している。

**放射線による被害への対策**

日本共産党 金沢 和子

**質問** 放射線防護問題で、放射能の検査ができる食品分析機器を購入すべき。

**答 市長公室長** 食料等の検査で正確な数値を導き出すために、ゲルマニウム半導体検査機器を入れ検査体制を整える事は、大変難しく民間委託方式を続ける。

**自転車交通ルール** 民主党 斉藤 誠

**質問** 自転車事故撲滅のため、市として強力な意思表示をする必要がある。条例の制定を含めて見解を伺う。

**答 市長** 自転車の安全利用に向けて、市として新たな取組みが必要であると感じている。条例の制定については、近隣の取組み状況などを考慮しつつ、効果を検証した上で検討していく。

**防災**

**今回の防災訓練**

自由民主党 大矢 敏子

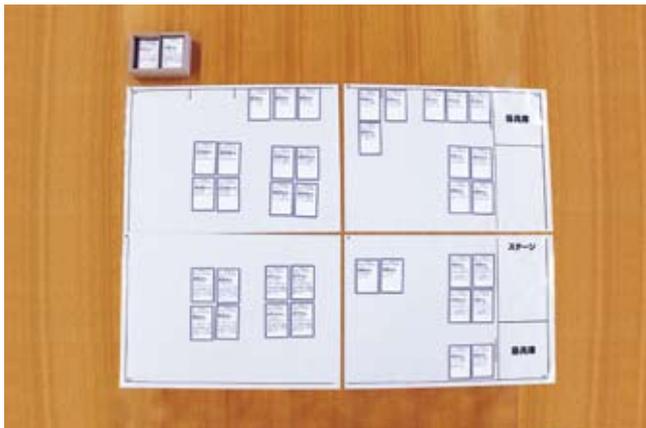
**質問** 災害時に避難所で想定される多くの出来事を図面上で疑似体験しながら、具体的な対応について検討する避難所運営ゲーム(HUG)を今年の防災訓練に取り入れた経緯と、もたらす効果、期待する点を伺う。

**答 市長公室長** 実態に即した訓練という思いで、図上訓練であるHUGを取り入れた。効果については、疑似体験によって避難所生活の過酷さや運営の難しさを感じてもらい、肉体的、精神的にも負担の少ない自宅での避難ができるように、自助の取組みにつなげてもらう事に

も期待している。

**質問** 今回の訓練が終わって、これらに向けての課題はあるか。

**答 市長公室長** 具体的な取組みへどのようにつなげていくのが大きな課題だと思っている。市ではHUGを避難所運営に携わる町会・自治会等に貸し出す事とし、必要に応じて職員も立ち会い市民とともに考え、節目節目でアドバイスを交えながら進めていく。また、出前講座などで避難所運営に対する機運を高め、地域の防災力や自助力の向上につなげていきたいと強く思っている。



総合防災訓練で使用された避難所運営ゲーム(HUG)

**防災**

自由民主党・無所属の会 渡辺 賢次

**質問** 防災の啓発事業や災害時には

リーダーとなる、仮称「防災指導員」の制度ボランティアを創設すべきではないか。

**答** 市長公室長 災害時に地域で中心的な役割を担うリーダーの必要性は感じている。新制度の創設は、他市の状況などを調査する。

**職員の防災意識向上**

市民社会ネット 三宅 桂子

**質問** 市外在住の職員に船橋市の地形等を知る防災講座を勧めてはどうか。

**答** 市長公室長 周知していく。

**子育て・健康・福祉**

**特定健康診査等実施計画と健康政策**

公明党 鈴木 いくお

**質問** 特定健康診査の受診率を上げるために、どのような対策を講じたのか。

**答** 健康部長 制度開始時より、受診率の低い40歳代の未受診者への受診勧奨や日曜日に検診機会を設け、平成22年度からは町会等へのチラシ回覧を行い、平成23年度からは期間を1ヶ月延長した。

**質問** 特定保健指導の受診率を上げるのにどのような対策をしたのか。

**答** 健康部長 徹底した利用勧奨の他、利用者のニーズに応じて、初回面接にグループ支援教室、個別面接、家庭訪問を留意し、夜間や休日にも実施している。

**障害者グループホームの整備**

公明党 角田 秀穂

**質問** 地域の障害者グループホームの整備が進まない事について、戸建て住宅をグループホームに転用する場合、建築基準法の用途は行政庁の判断に委ねられていると思うが、現状の取り扱いは。

**答** 建築部長 寄宿舍として取り扱っている。

**質問** 取り扱いについて、実態調査も含め関係部局で検討してほしい。

**答** 山口副市長 グループホームの整備を求める切実な声があるなかで市として最善の対応がとれるのか、関係部局で真剣に検討する。

**国民健康保険課の窓口・受電業務委託**

日本共産党 渡辺 ゆづ子

**質問** 10月から市役所一階の窓口・電話受付業務が民間に委託される。国民健康保険証の発行や喪失、変更、保険料に関する事等々、市民の個人情報を常時扱う業務であり、委託すべきものではない。

市民は窓口サービスを市職員が行っている事で信頼を寄せ利用している。市民との直接の対応で課題を把握し、業務や制度の改善に生かす事ができなくなってしまう事も問題。

**答** 健康部長 委託事業者は他の自治体で個人情報取り扱いの実績があり、第三者機関の認証も受けている。業務従事者全員から市個人情報条例他法令順守について誓約書を提出させる事としている。

**食物アレルギーに関する対応の充実を**

公明党 松崎 裕次

**質問** 保育園においては対応可能な園からエビペンを預かる事になったが、正しい理解と対応のために、食物アレルギー専門医による研修を行うべきでは。

**答** 子育て支援部長 保育士をはじめ職員全体を対象に、専門医による研修など内容の充実を図っていきたい。

**質問** 学校給食食物アレルギー対応マニュアルは国のガイドラインとの内容の開きが大きい。これは現場の混乱にも通じる。早急に見直しをすべきでは。

**答** 学校教育部長 課題や問題点も多く出てきているので、その都度改訂する。



アナフィラキシー補助治療剤 エピペン

**北総育成園の改修工事**

凛(りん) 谷口 昭夫

**質問** 「北総育成園」の改修工事にお

ける厨房設備の整備について意義を確認し、同施設の運営実績の評価を伺う。

**答** 福祉サービス部長 知的障がい者入所の同施設の実績は良好なアンケート結果等に表われており、改修工事を通じて利用者本位の生活の質を守る配慮をする。



船橋市障害者支援施設北総育成園

**民生委員、児童委員、主任児童委員**

凛(りん) 神田 廣栄

**質問** 候補者個人調査の選択肢が「強い」と「普通」の2つしかないのは、問題ではないか。この様式は船橋独自のものか。

**答** 福祉サービス部長 平成15年に船橋が中核市となった時から、千葉県調書をそのまま活用している。今後、表現については工夫したいと考えている。

**空き家の転用**

凜(りん) つまがり 俊明

**質問** 空き家を障害者のグループホームに転用するには規制があるが、見解は。

**答** 福祉サービス部長 障害者グループホームは建築基準法上の一般住宅ではなく寄宿舎に分類されるため、用途変更が障壁となり、中古戸建住宅を活用した整備が進んでいない。

**人間ドック助成制度の導入を**

市民社会ネット 浦田 秀夫

**質問** 県内の殆どの自治体で導入している。市民の健康づくりや予防医学の観点から制度を導入する考えはないか。

**答** 市長 人間ドックが重要な検診である事は承知している。制度の在り方や内容も含めて、今後も検討していきたい。

**HIVワクチン接種について**

市民社会ネット 三宅 桂子

**質問** 臨時議会で市長は「現状のワクチンについての国の方針は市民にとつていい状況ではない。改善を国に要望する」と答弁したが、要望はしたのか。

**答** 健康部長 8月19日付で提出した。

**質問** 重篤な副作用のあるワクチンは市の判断で中止できないのか。

**答** 健康部長 予防接種法第5条の規定により市の判断では中止できない。

**ワクチン接種事業**

無所属 高橋 宏

**質問** 子宮頸がんワクチンについて有効性、安全性の見解に変わりはないか。

**答** 健康部長 有効性、安全性は確保されているものと理解している。

**民間療育施設の職員配置**

無所属 はまの 太郎

**質問** 専門職配置の改善に向けた取組みは必要では。

**答** 子育て支援部長 法人の方針もあるが、補助制度の内容改善は検討する。

**環境**

**エネルギー問題**

自由民主党・無所属の会 島田 たけし

**質問** 再生可能エネルギーを普及させるための施策計画を作成する考えがあるか。

**答** 環境部長 省エネ法における長期計画に沿いながら導入を推進していく。

**フリーエネルギー**

無所属 高橋 宏

**質問** 永久的エネルギーであるフリーエネルギーについてどのような認識か。

**答** 環境部長 研究開発段階。普及段階となれば対応していきたい。

**有価物持ち去り対策**

民主党 斉藤 誠

**質問** 条例で罰金を定めているところもある中、船橋市としての取組みをどう考えているか。

**答** 環境部長 罰金は実効性に課題もあるようだが、金額の設定次第で効果的な取組みになる。先進市の効果を見ながら、

設定の必要性について検討する。

**質問** GPSの導入に前向きな自治体もあるが、こうした動きをどう見るか。

**答** 環境部長 持ち去りルートに活用できると考えるので、関係者と協議をしていきたい。



有価物持ち去り対策の強化に向けて

**経済・産業**

**耕作放棄地の再利用**

公明党 斎藤 忠

**質問** 農業生産法人として出資制限の緩和や農地の貸借期間の延長など、法人としての参入がしやすくなったが、4年を経過して参入状況はどうか。

**答** 経済部長 今のところ、市内に農地

利用集積等により、参入した実績はない。

**質問** 農地利用集積円滑化事業についてどのような状態にあるか。また利用集積事業実績についても教えてもらいたい。

**答** 経済部長 農業委員会、農業協同組合等と協議した結果、船橋市が事業主体となり実施。実績は、平成25年3月末時点で164件の貸し借りが行われた。

**地域若者サポートステーション**

公明党 仲村 秀明

**質問** 実績の上がっているサポートステーションは既に手狭になっている。より広い場所とスタッフの増員が必要と考えるがどうか。

**答** 経済部長 人員配置の工夫や、支援メニューの効率化、学習環境の整った適切なスペースの提供について検討する。

**住まいづくり**

**開発行為を伴わない住宅建築事業**

日本共産党 金沢 和子

**質問** 住宅建築事業の際に、地域の要望を取り入れるために、解体工事の着手前に住民に説明させるなどの条例化をする事はできないのか。

**答** 建築部長 解体業者へ、近隣住民に対して、工事期間など書類で説明する内容のパンフレットを配布して対応する。

**市道の歩道整備**

日本共産党 関根 和子

**質問** 市内には延長11.21kmの市道があるが、歩道整備区間は把握されている

ない。どのような計画の基に整備促進を図るのか。

**答 道路部長** 現況調査を実施し、整備計画を策定、重要度の高い路線からスピード感を持って順次計画的に整備する。

**市の裁量大きい「みんなの掲示板」**

日本共産党 岩井 友子

**質問** 事前に内容をチェックする検閲は憲法違反である。市の裁量の大きい基準を見直し検閲を止めるべき。

**答 都市計画部長** 一定のルールが必要である。公平性や中立性を加味した中で、申請される皆様と相談をしていきたい。



市内18ヶ所にある みんなの掲示板

**安全に歩ける街づくり(信号設置)**

市民社会ネット 朝倉 幹晴

**質問** 葛飾小児童死亡事故、みらSA

T0居住人口増に伴う信号設置は。

**答 道路部長** 事故が起きた国道14号西船5丁目中山輪業前、山手1丁目のシャネル前、東武ストア新船橋店前、北本町2丁目のマンション「サンヴェール船橋東海神」前の4ヶ所に本年度設置予定。



早期の信号機設置を

**飯山満2丁目マンション問題**

凛(りん) 神田 廣栄

**質問** 計画図ではセックバックすべき土地に建物があるが、許可するのは。

**答 建築部長** 道路、排水、公園等の公共施設等について、都市計画法等に基づき事業者と協議を進めている。同法の基準に適合していれば、許可する。

**遊具や道路の老朽化と補修**

凛(りん) つまがり 俊明

**質問** 千葉市では地域課題を市民がスマートフォンを使って通報するシステムを実証実験中。市民参加にもつながると考えるが、活用を必要性をどう考えるか。

**答 建設局長** システムのあり方、現体制での対応の可能性などの課題が考えられるため、実験結果を参考に研究する。

**船橋駅北口十字路スクランブル化**

みんなの党 やぶうち 俊光

**質問** スクランブル交差点化を採用する事とし、警察との対策はとれるか。

**答 道路部長** 再度、要望しており、スクランブル化の実現を図っていきたい。



安全な交差点を目指して

**フェイスビル2階の連絡通路の散乱ごみ**

**質問** ごみが少なくなっていると思う

が、どのような努力をしているのか。

**答 都市整備部長** 巡回を多くし、ごみを発見した場合に拾うよう指導している。

**借り上げ住宅**

自由民主党 大矢 敏子

**質問** 借り上げ住宅の契約期間満了に向けてのスケジュールや対応内容等の進捗状況を伺う。

**答 建築部長** 平成26年11月末に契約期間が満了する物件があるが、期間満了の1年前に相当する本年11月までに方針決定できるよう、借り上げ住宅に関する制度要綱等の諸基準を作成中。

**教育・文化**

**学校給食の食物アレルギー対策**

公明党 松橋 浩嗣

**質問** ガイドラインで示している除去対象食品数を少なくして、対応できる除去食だけでも提供する考えはないのか。

**答 学校教育部長** 今後どう対応できるのか教育委員会として検討する。

**がん教育の現状**

公明党 橋本 和子

**質問** 日本対がん協会では、がんを分かりやすく解説したDVD「がんちゃんの冒険」を中学校教員であれば、1学年あたり150枚(3学年で450枚)無償配布している。内容的に良くてきているので、中学校へ通知できないのか。

**答 学校教育部長** 学習効果のあるDVD

Dなので、各中学校へ取組みを紹介し、効果的に活用をされるよう通知する。

**質問** 医療者やがん経験者等「外部関係者」を講師に呼び、授業を行う事はできないか。

**答** 学校教育部長 検討する。

**教育施策に関する基本的姿勢**

自由民主党・無所属の会 川畑 賢一

**質問** 義務教育に関する施策への市長の基本的姿勢如何によって市の教育の実際の姿が他と異なる様子を呈する事がある。例えば藤代市長の時は小学校一年生から英語が導入され先生方は大変だった。小学校英語は学者の間でも賛否両論あり決着はついていない。その前の大橋市長の時は平和都市宣言で平和標語が、スポーツ健康都市宣言では小学生を集めて長縄跳び大会を二月十一日の建国記念日に催していた。平成六年一月一日から公用文の敬称を殿から様へと改悪した。教育の要路の者に我が国では古来公用文の敬称は殿で様に変えるのは教育上看過できぬと言ったら、市長の決裁も通つたと、市長は国語辞典ではないと私は怒った。長縄跳び大会で建国記念日の意義を主催者が子供に話したとは終ぞ聞いた事はない。教育に市の施策が及ぶ場合影響は甚だ大きいのである。学校は指導要領に示された目標を実現するのが仕事であつて、市の施策により指導要領の目標実現に支障を来してはいけない。

**答** 市長 教育委員会は市長部局からは

独立の行政機関である。不易と流行を踏まえて施策を実施していくと思われる。

**芸術文化の振興**

自由民主党・無所属の会 島田 たけゆい

**質問** 文化芸術振興基本法に基づいた文化振興指針や文化計画を策定し、具体化を図るための文化振興条例を制定する考えがあるか。

**答** 生涯学習部長 文化芸術の振興に関する本市の目指す基本理念を柱にした実行性のある計画の策定に取組んでいきたいと考えている。

**社会教育パス**

自由民主党・無所属の会 渡辺 賢次

**質問** 使い勝手を良くするために運行時間の拡大をすべき。

**答** 生涯学習部長 今のところ変更する予定はないが、行き先や道路事情によっては、現地での研修時間が余り取れないので、今後、利用者の意見等も聞き、運行時間の拡大について検討する。

**スポーツ施設**

**質問** 施設設置バランス・種目対応等整理の必要性があるのでは。

**答** 生涯学習部長 各種スポーツ施設は、行政ブロックごとにバランスよく配置しておらず、不足している。今後、施設の確保に努め、関係部署とも連携を取りながら、施設の拡充に努める。

**市立船橋高校体育科の設置目的**

日本共産党 石川 敏宏

**質問** 体育科設置の際、市外から生徒を集める事をしないという元市長の答弁は守られているのか。

**答** 教育委員会委員長 市民スポーツの核となり、スポーツ健康都市宣言の理想を実現する一環として設置した。

**校舎の耐震工事、入札不調が続出**

市民社会ネット 浦田 秀夫

**質問** 校舎の耐震工事の入札不調が続出しているが、27年度内の工事完了は大丈夫か。

**答** 市長 入札条件の改善や早期発注など鋭意努力したい。27年度までに工事完了させる方針に変更はない。

**教職員の時間外勤務**

無所属 はまの 太郎

**質問** 早く退勤しづらい文化があれば、改善の必要があるのでは。

**答** 学校教育部長 教職員の意識改革、職務の効率化を指導する。

**「子供」表記について**

自由民主党・無所属の会 中村 実

**質問** 正しい表記が混ざり書きか、大人が政治を持ち込んで感がある。子供がどのように教わっているかに、大人は学ばべきである。小学校では「子供」の表記をどのように指導しているのか。

**答** 学校教育部長 学年別漢字配当表に従い、「子」の漢字は1年生で学習する。「供」の漢字は6年生で学習する。

した混ぜ書きや、漢字に振り仮名をつけた指導をしているが、6年生になると漢字で指導している。

**質問** 大和言葉としての平仮名の「こども」に、漢字を当てたわけであるから、漢字の「供」には罪は無い。考え過ぎな方も多いが、難しく考える必要はない。省庁や地方公共団体において、混ぜ書きが罷り通つたからか、正しい表記に気付くのが遅い方もいれば、気付いていた方もいる。市長及び副市長の気付きはいつごろであったのか。

**答** 山口副市長 問題の所在及び経緯について、市長は以前から承知している。私は、今回の本会議でご教授いただいたというところが率直なところである。



小学校6年生国語教科書(教育出版)

# 臨時会の概要

第1回臨時会における議案質疑(8月1日実施)、所信表明に対する質疑(8月2日実施)、各委員会の概要などを報告します。

## 議案の概要

### 改正する条例

○手数料条例の一部を改正する条例【第1号】  
千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正に伴い、規定の整備を行うもの。

### その他

○専決処分の承認を求めることについて【第2号】

東日本大震災により被害を受けた事業者の二重債務対策として、事業再生を支援するため、権利の放棄を行うもの。

・放棄する権利の内容  
回収納付金17万4296円を受け取る権利

## 公明党

松裕 裕次

第1号

【質問】 今回の法改正で第一種動物取扱

業者に義務づけられる犬猫等健康安全計画の順守のチェック体制に不足はないか。  
【答】 保健所理事 帳簿確認なども今もやっている。業務量は増えず対応できる。

【質問】 県産業復興相談センターが当該事業者の二重債務相談を受けてから今回の決定まで1年を要した理由は。  
【答】 経済部長 債権買取を前提とした計画策定支援の決定後、銀行との調整、債権者会議などを繰り返していたため。

【質問】 このような案件は権利の制限に係るものであり、本来条例化して対応すべきものではないか。  
【答】 経済部長 今回同様の案件が出てくる可能性もあるので条例化を検討する。

## 市民社会ネット

朝倉 幹晴

第2号

【質問】 2011年度に船橋市中小企業融資制度の利用の中で、特定中小企業者対策資金は何件利用されたか。  
【答】 経済部長 融資制度利用は450件、対策資金は120件利用。

【質問】 東日本大震災復興緊急補償認定が新たに設けられた。認定を受けた市内中小企業、資金利用は何件か。

【答】 経済部長 634件を認定、資金利用は26件。

【質問】 26件利用したのだから、市の対策に大きな意味があった。特に湾岸部の事業者は自ら被災している。市が災害復旧資金で支援したのは何件か。  
【答】 経済部長 平成23年度に8件、24年度に2件の計10件。

## 日本共産党

岩井 友子

第1号

【質問】 千葉県知事の権限に属する事務の移管で、保健所の事務量が増える。幾ら経費がかかり、幾ら県から交付金がかかることになっているのか。  
【答】 保健所理事 当然交付金が措置されると思っており、県へ申し入れをし、交付金措置されると回答もいただいている。

第2号

【質問】 震災により市の調査でも、商工業の事業所からの被害が報告されている。復興支援とのことであれば被害を受けた事業者全体を対象に行うべき。被災事業者への支援についてどう考えるか。  
【答】 経済部長 今後は、商工会議所及び金融機関と連携をとり震災によって影響を受けた事業者へ支援を行っていく。

## 各委員会の報告

### 健康福祉委員会

議案

第1号は、施設の立ち入り調査について、1件当たりの調査時間、この事務に投入している職員数、調査のマニュアル化等について質疑があり、討論に入ったところ、「費用負担に関して、県や国に對して、自治体としての主張をすること」「調査の際、動物にとって最善の環境は何か考えること」との賛成討論があり、全会一致で可決した。

### 市民環境経済委員会

議案

第2号は、「いくつか問題はありますが、震災により被害を受けた事業者の事業再生を支援するための措置であるので賛成」「今後のこともあるので、ぜひ条例化の準備を進めてもらいたい。これからも被災事業者に対し支援を行なってもらいたい」との承認賛成討論があり、採決の結果、全会一致で承認すべきものと決した。

# 所信表明に対する質疑

臨時会において松戸徹新市長から3つの重要施策を掲げた所信表明が行われました。それに対して9名の議員から質疑が行われましたので、質疑の概要を報告します。

## 自由市政会

瀬山 孝一

### 子どもたちの未来につながる施策

**質問** 子どもたちの未来を見据えて、今できることを着実にやらなければ、船橋のさらなる発展は望めない。子どもたちの未来につながる施策を進めるにあたっての基本的な理念を伺う。

**答** 市長 これからの時代を担う子どもたちの未来がどんな状況になるかを常に頭の中に置いて、市政を行うことが重要と考えている。教育や子育て環境の充実はもちろんだが、同時に子どもたちの目から見て、今の大人たちの生活がどう映るかということも非常に大切な視点であると思う。子どもから高齢者まで市民みんなが生き生きと暮らせる船橋のまちをつくらせていきたい。

### 船橋の可能性

**質問** 船橋がさらに発展していくための伸び代、可能性というものはどのような部分であると考えているのか。

**答** 市長 鉄道網が発達し、これまで様々な産業が集積され、自然もあるという「都市としての力」が伸び代になると思う。さらに市民の力を行政の動きに加えていくことで、他の市にない非常にエネルギーが豊富で、他が展開している可能性があると考えている。

## 市役所の舵取り

**質問** 市民力を生かしたまちづくりを進めるために、市役所の舵取りをどのようにするのか。

**答** 市長 市の行政組織そのものが市民の皆さんから参加してもらえようという市役所にならないといけないと思う。市民の方への接遇対応や、現在の仕事内容について職員自ら改めて考え直すことなど、職員の意識改革を進めていきたい。

## 公明党

斎藤 忠

### 若手後継者が力を発揮できる環境整備

**質問** 市長は、若手後継者等の積極的な取り組みが将来の船橋の希望であると述べたが、若手後継者の方々が力を発揮できる環境整備の手法はどのように考えているか。

**答** 市長 異業種の交流ミーティングの開催を通じて、市への提言を行ってもらうよう働きかける。その提言を行政の仕事の中で具現化していくことで、若手の創意工夫を凝らしたものが新しいまちづくりの中で活かせると思っている。

## 情報発信

**質問** 船橋の魅力を発信することによって船橋の持つ力を伸ばすことには

が、どのようなものを想定しているのか。メディアの活用とあわせて伺う。

**答** 市長 既に行っている子育てメール等のサービスを市民にさらけ出し、周知し、フェイスブックやLINE等の活用の可能性を市内のプロジェクトとして研究していきたい。また、市の広報だけでなく、新聞やテレビなどのマスメディアへの露出も大事であると考えているので、フルに活用していきたい。

## 人口減少への対応

**質問** 現時点では人口の伸びが予想されているが、その後の人口減少社会の到来も見据えての自治体政策を考えるべきである。船橋市の適正規模の行政についてどう考えているか。

**答** 市長 どのような規模が適切なのかを常に考えて、見直していく必要がある。ただ、サービスの見直しに関しては実際にそれにより生活している方も大勢いるので、十分なコンセンサスを得ながらやっていく必要があると考えている。

## 日本共産党

岩井 友子

### 市民生活の現実の認識

**質問** 厳しい市民生活の現実認識が弱いのではないかと。市長 現実の生活に困りになって

いる方々はいると認識をしているし、必要と判断すれば国に対して意見を言い、色々な状況が発生する中でその都度判断していく。

### 海老川上流地区土地区画整理事業

**質問** 貴重な都市緑地の海老川上流域開発のボタンを押すのか。

**答** 市長 一定の空地のあるところは将来を見据えて都市計画をやっていく必要がある。

### 自然を次世代に引き継ぐための施策

**質問** 三番瀬のラムサール条約の2015年の登録を目指すべき。

**答** 市長 漁業関係者の理解が得られていない中で、まずは、漁場の再生をしっかり行い、経営が成り立つよう不安を取り除き、最終的には条約に登録することは必要だと考えている。

### 市長選挙に関わる推薦依頼

**質問** 船橋市体育協会への推薦依頼は公職選挙法に抵触するのではないかと。

**答** 市長 現在、捜査機関に委ねられているので答弁は差し控えたい。

### みんなの掲示板の取り扱い

**質問** 被爆を考える学習会のポスターの掲示拒否は、表現の自由を認めない市民活動の抑制、規制ではないか。

**答** 市長 表現の自由は当然確保される

べきだが、公共の掲示板の扱いについては、そこを論争の場にするのはふさわしくないと考える。

## 凛(りん)

神田 廣栄

### 都市基盤整備

**質問** 公共施設の老朽化や狭い道路への対策など船橋の都市基盤整備を今後どのように進めていくのか。

**答** 市長 都市部の敷地が狭いため用地買収が難しい等、遅れてしまった要因はいろいろあるが、予算を重点的に配分していく等の工夫をしていきたい。

**質問** 人口が減少に転じたときの都市基盤整備をどう考えているか。

**答** 市長 高齢化に向けて、特に歩道面をしっかりと改善し、施設のバリアフリーにもきめ細かく対応したい。

### 後継者不足

**質問** 農業、漁業、中小の商店等は後継者不足に悩んでいるが、今後どのような支援策を考えているか伺う。

**答** 市長 若い人たちと話し合い、意見をよく聞きながら支援策を工夫していく。

### 観光力のアップ

**質問** 三番瀬の自然やアンデルセン公園などがある船橋の観光力の向上を目指す

すべきだと思いが、見解を伺う。

**答** 市長 都市部の中にあつて買い物も楽しめ、少し足を伸ばせば観光できる場所もあるという点をPRすることで、新たな市外からの人たちを呼び込めると思う。PRの部分が必要に大切になるため、発信力を高めていきたい。

### 市民参加

**質問** 幅広い年代で多彩な能力を持った人たちが市内にはいるが、まちづくりに参加してもらう政策をどう行いつのか。

**答** 市長 現在手掛けている事業で、市民参加を得ることはないのか改めて見直し、活かせる場所をさらに広げていく。

## 市民社会ネット

浦田 秀夫

### 市長の退職金・給与の削減

**質問** 4年間で3000万円近い退職金は市民の生活感覚からかけ離れている。退職金と給与の削減についての考えは。

**答** 市長 報酬審議会にかけ、給与削減は26年度から、退職金は50%削減したい。

### 待機児童対策

**質問** 27年度から子ども子育て新システムが始まるが、学校法人の参入を積極的に行なえば待機児童の解消は可能ではないか。保育士確保対策として、市独自

の雇用条件の改善が必要ではないか。

**答** 市長 市はこれまで保育の質を大切にしてきた。新システムが始まるが、幼稚園を含めて対応してもらえようをお願いする。保育士不足が深刻化している。給与の面など市として努力したい。

### 旭テクノグラス跡地の取得

**質問** 行田、塚田地域の学校不足を解消するため、この土地を学校用地として取得することは重要課題と考えるが、市長の決意を聞きたい。

**答** 市長 学校用地として絶対確保したい。私も先頭に立って交渉に臨みたい。

### 子宮頸がん予防ワクチン

**質問** 厚労省はワクチンとの因果関係を否定できない持続的な疼痛などの副反応が発生したことから「接種を積極的に奨励すべきでない」との見解を出した。ワクチンよりも検診の方針を明らかにすべきだが見解はどうか。

**答** 市長 ワクチンだけでなく検診率の向上に努めたい。国の方向性は市民に対していい状態でない。改善を国に求める。

## みんなの党

中原 しんすけ

### 体育協会への推薦依頼に関して

**質問** 松戸市長は副市長時代に船橋市

体育協会へ市長選での推薦依頼を出している。市の補助金交付団体に対し、推薦依頼をすることは公務員に許された範囲を明らかに逸脱している。そして推薦依頼をした団体への平成25年度予算が突如増えていることも問題である。本当に法的に問題はないのか。4年後の市長選においても体育協会等補助金を出している団体に推薦依頼・協力依頼を文書口頭を問わず行うつもりか。

**答** 市長 検察で捜査が進んでいるため答弁を控えたい

**効率的な行財政運営に関して**

**質問** 国の要請である7.8%の給与の引き下げを行わずに給与構造の見直しで同等以上の効果を出すことができれば素晴らしいが、どのような方法で行うのか伺う。

**答** 市長 市民の理解を得られる給与体系にすることにより長期的には7.8%の給与を引き下げることで以上の効果を出したい。

**市幹部の入札や事業委託参加に関して**

**質問** 国の規制改革会議の中で「船橋市は市長が保育園を経営しているの株式会社への参入ができない」とまで言われている。外部にこのような見方をされることは本場に恥ずかしい。法律に従うことは当然だが市民にあらぬ疑いをもたれないように、市長やその家族の入札や市

の事業への参加は慎重であるべきと考えるがどうか。

**答** 市長 そのような事例があるとは承知していない。

**民主党**

斉藤 誠

**児童相談所の設置**

**質問** 児童相談所設置にあたり、具体的な候補地が必要であるが、県と等価交換予定の南船橋駅前の県企業庁所有地を有効活用してもらいたい。

**答** 市長 確かに南船橋の県の企業庁用地は、候補地の一つではある。現状の中で進めていくが、一番適切な土地、一番実現可能な土地を決定していきたい。

**待機児童対策**

**質問** 放課後ルームで待機児童発生が予測される場合、発生する前に新ルーム設置を推進させるという危機管理意識を持ち、待機児童ゼロを目指してもらいたい。

**答** 市長 現状を把握して、可能な限り対応していきたい。ただ、放課後ルームの対象が6年生までになる場合、新たな問題が生じるので、しっかり検討したい。

**質問** 保育所型認定こども園の株式会社社参入について、採算が合わなければ撤退もあり得るので、慎重に判断し、社会

福祉法人や学校法人などを積極的に支援し、待機児童ゼロを目指してもらいたい。

**答** 市長 基本的には市内の学校法人、幼稚園等の協力をしっかりと得たい。株式会社への参入にあたっては、経営状況等をしつかりと踏まえて丁寧に対応したい。

**地域包括ケアシステムの充実**

**質問** 市または福祉サービス公社の日常生活支援事業の利用料を見直し、民間事業者の参入を促し、24時間地域包括ケアができる体制をつくることを提起する。

**答** 市長 今、地域包括ケアシステムの確立を目指しているが、具体的な全体構想の中で実際のサービス料、そして要支援に関して検討していきたい。

**無所属**

高橋 宏

**効率的な行財政運営**

**質問** 副市長1名体制で何ら支障ない。現状の1名体制こそ効率的な運営では。

**答** 市長 山口副市長が倒れる前にもう1人任命したい。

**医療センター**

**質問** 病院事業管理者には統合医療、補完代替医療について見識のある方を任命すべき。

**答** 市長 全くそういった意識はない。

**質問** 標準治療を行う医療センターは公立病院として運営する意義が薄れているように感じる。民営化すべきと考えるが、もしないというところであれば公立病院としての存在意義は。

**答** 市長 そういった考えは全くない。民間が全てを肩代わりできると思わないし地域医療の核として機能を果たすべき。

**無所属**

はまの 太郎

**10年・20年後市民が直面する課題**

**質問** 長期的な課題についての認識は。

**答** 市長 高齢者の孤立化、将来の経済状態での市政運営の財源の使い方の想定。

**市民から共感が得られる市政のあり方**

**質問** 市民の共感を得る以前に、信頼がないことへの認識と今後の取り組みは。

**答** 市長 地道な仕事、心のこもった接遇、市民のためにという気持ちを持った対応の積み重ね、正確な仕事が必要。

**所信表明の三つの方針**

**質問** 子育て、市民力の向上、地域の一体感を育む上での課題の認識は。

**答** 市長 学校教育環境が十分充足しているとはいえないこと、頑張る人のサポート、新住民が地域の中に入っていきつかけづくり。

